



2004年夏号

ぱりみず 畠水

宮古土地改良区だより

<http://www.miyakojima.ne.jp/kairyoku/>



しかし・・・今、どの家庭にも水道があり、また、お金を出せば世界中の水を買える時代となりました。昔は大事だった水瓶も見かけなくなり、水汲みでにぎわっていた湧水も役目を終えてひっそりとしています。



▲水くみの風景。
水くみは女性や子供の役割だった。

水道や雨樋もない昔・・・
宮古の人々は庭先の木にクバの葉を吊し、木肌を伝わる雨水をそのクバの葉を通して水瓶に溜めたり、湧水で水汲みをして大事な『命の水』を苦労して確保しました。

しかし・・・今、どの家庭にも水道があり、また、お金を出せば世界中の水を買える時代となりました。昔は大事だった水瓶も見かけなくなり、水汲みでにぎわっていた湧水も役目を終えてひっそりとしています。



▲クバの葉を利用した様子。様々な工夫をこらして、水を確保しました。



施設紹介

ファームポンド (FP)



ファームポンドとは、取水施設から汲み上げた地下水を一時的に貯留する施設です。また、畠地へ地下水を送り出す働きをします。自然丘により地下水を送り出すため、標高の高い所に建設されています。

宮古島には現在、仲尾峰FP、ピンフ岳FP、ミルク峰FP、東山FP、野原岳FP、来間島FPの6ヶ所があります。

また、日本でも有数の大きさである仲尾峰FPは、高さ13.20m、幅65mあり、43,000tの水を貯めることができます。

(学校のプール約104杯分)



▲上部から見た様子

ファームポンドに登ってみると

このように水がいつでも貯水されています。

ちなみに、ピンフ岳FPから觀る景色は宮古一です。
きれいな夕陽も観ることができます。

ファームポンドの清掃

地下ダムからの水を汲み上げると水中に微量のスライム(泥)が含まれています。このスライムがファームポンドに溜まつていく為、各ファームポンドは2年ごとに清掃をしています。

清掃をするには、ファームポンドに蓄えられている水を全て抜く必要がある為、その地域では清掃中は水の利用ができなくなります。

※ファームポンドを清掃する際、事前にその地域への給水停止を「新聞・テレビ・ラジオ・防災無線」等でお知らせしておりますので、ご協力を願いします。



①FPには水中に含まれる泥が溜まります。



②FPの水を完全に抜きます。
底面には泥等が溜まっています。



③底面に溜まったスライム(泥)を取り除いてきれいにします。



④清掃終了。きれいになったFPです。
清掃には約8時間かかります。



⑤FPに水を溜めます。
満水になるまで約1日かかります。



⑥清掃後のFPは泥やゴミ等もなく
きれいな水が溜ります。

「第十五回通常総代会」開催

▼平成十六年度事業計画、一般会計、特別会計
収入・支出予算について

以上となつてあり、全議案とも全会一致で可決されました。

三四二十五日に第十五回通常総代会が行われました。挨拶に立った仲間克理事長は、「本年は、天皇・皇后両陛下の歴史的な行幸啓で幕開けいたし、宮古の農業がますます発展するよう、温かい激励を受けると共に地下ダム農業の島、宮古島が全国に広く発信されました。水の供用開始から約十年が経過し、宮古の農業は大きく変化しつつあります。サンウキビ、葉たばこ、畜産の安定生産はさることながら、野菜や果樹類が大きく伸びつあります。

今後は、昨年の災害の経験をふまえ、更に安定した水を供給する為の管理体制の充実を図ると共に、水利用の高度化や農業経営の多角化に対応した技術の確立など、農家組合員と一緒に、水利用農業の推進に努めて参りたいと思います。」と述べました。また、このほか、かんがい施設を活用し組合員の模範となる4氏の表彰が行われました。

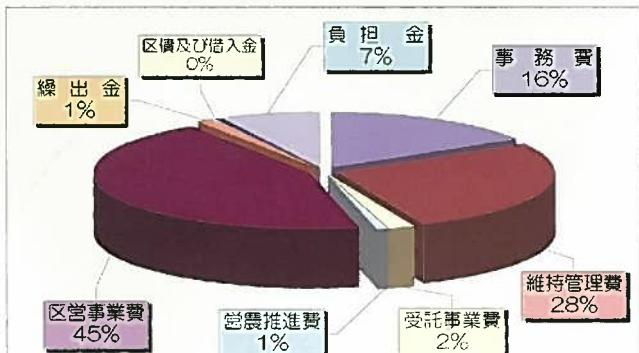
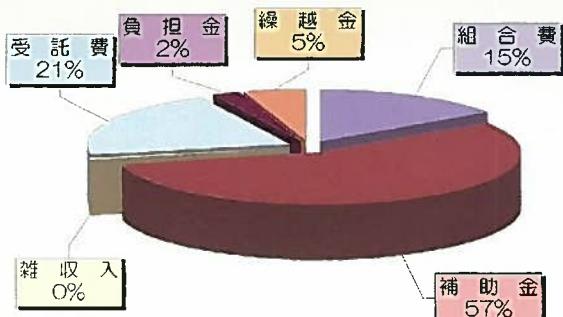
表彰者は次の方々です。

(野菜生産拡大の部) 安良城 初夫
(野菜生産拡大の部) 松原 秀樹
(野菜生産拡大の部) 友利辰夫
(有機農業の部) 久貝 雅邦

平成十六年度の事業計画では、昨年の干ばつで東山ファームボンドの四百杯に相当する千二百万円の過去最大の水が使用された報告が始まり、台風十四号で被災したポンプ施設及び風力発電設は、災害復旧事業で復旧すること。続いて、国當造成施設管理事業及び基幹水利施設管理事業により、管理体制の整備と維持管理の充実が図られる。新規の施設整備として、幹線バイパスの高圧力地域では管の破損事故が多発していることから、基盤整備促進事業により、水庄及び流量を制御する施設を設置し、事故防止に努めるものとすることや、更には、地下ダムの水質保全対策として、縦肥作物(ビジョンビー)の農家への普及、家庭からの廻水処理施設として、エコトイレ及び人工湿地による、水処理実証試験を長崎大学から委託で進めていくこと。また田園マルチメディア事業「ケーブルテレビ」を活用し、かんがい情報の提供システムの構築等を行い、宮古農業の発展に取り組んでいく事が述べられた。



平成16年度予算概要



収入の部(総括)

(単位:千円)

款	本年度予算額	摘要
1.組合費	40,870	管理賦課金
2.財産収入	2	
3.補助金	147,421	国當造成施設管理体制整備促進事業等
4.寄付金	1	
5.雑収入	1,303	過年度未収管理賦課金等
6.区債及び借入金	2	
7.受託費	55,700	基幹水利施設管理事業等
8.負担金	5,700	J.Aからの負担金
9.緑越金	13,000	前年度緑越金
10.緑入金	1	
合計	264,000	

(単位:千円)

支出の部(総括)

款	本年度予算額	摘要
1.事務費	43,304	事務経費・総務課人件費
2.維持管理費	72,002	施設維持管理・技術管理課人件費
3.受託事業費	4,926	権利関係業務
4.岩農推進費	2,500	岩農調査・水質調査等
5.区営事業費	116,770	基盤整備促進事業等
6.緑出金	3,840	退職積立金・財政調整基金
7.区債及び借入金	1,001	借入償還金
8.負担金	19,614	基幹水利施設管理事業負担金等
9.予備費	43	
合計	264,000	

- ▼平成十四年度事業経過報告について
- ▼平成十四年度一般会計・特別会計収入支出決算及び財産目録について
- ▼平成十五年度一般会計・特別会計収入支出補正予算などの議案が上程されました。
- 上程された議案は
- ▼平成十四年度事業経過報告について
- ▼平成十四年度一般会計・特別会計収入支出決算及び財産目録について
- ▼平成十五年度一般会計・特別会計収入支出補正予算について
- ▼平成十六年度賦課金の賦課及び徵収方法について
- ▼滞納賦課金(平成六年度~八年度)の取り扱いについて

平成十六年五月三十一日に平成十六年度第一回水管理人会が開かれ、新任六人に対し、委託状が交付され、八十人体制となりました。

また、水管理人にユニフォーム・腕章・キヤップを配布いたしました。



「水管理人」とは

地区水管理人は原則として五〇名に一人の割合で理事長が任命し、その地区的水の公平かつ適正な配分がなされているか、施設の維持管理、機能の点検等の任務に当たります。

- 給水栓のバルブ開閉や施設管理。
- 施設に関する苦情や要望の報告。
- 水利用ルール違反者の取締りと指導。
- 水利使用者の土地、所有者、耕作者、使用者の変更等の登録と報告。
- 賦課金の徴収。
- 水利用の推進。

「水管理人会」とは

水管理人会は地区水管理人、宮古土地改良区担当理事及び宮古土地改良区事務局で構成し、各地區ごとの施設及び器具の維持管理と適正な水配分に関する基本的事項について、協議する。

水管理人会は次の業務を行う。

- ①施設及び器具の維持管理に関すること。
- ②水の公平かつ適正配分に関すること。
- ③用水の有効利用に関すること。
- ④その他水管理人に委託すること。

(宮古土地改良区水管理規程より)

◆ 水管理人名簿

平良市		城辺町		下地町		上野村	
地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
筑松原	原原雄徳	友利原	男信英博	洋誠一	原洋一	安谷	良助通
山中	原清二	与那原	茂繁領一	博一	谷ソバル	政栄常	
新嶺	荷川取明弘	東堂川	大栄一	隆武	原カリ	幸吉成	
西山	仲間元郎	切中道	一夫	俊武	原方マトウ	栄久	
佐川	伊志嶺繁	北川	栄市榮一	盛安	原原マトウ	豊博	
島狩	伊良良信	良中	寛雄	誠栄	原原マイ	成幸	
狩	見辺士名	笠原城生	一寛	恵茂喜	原原バカル	秀仁	
添赤	根間間	生那	雄吉	良喜	原原バカル	猛福	
間	根間間	西	弘隆	昭	原原バカル	一雄	
西原東部	根狩前	ウズラ	雄	高良敷	原原バカル	正	
成川	伊志嶺孝一	福大保福	進一	次男	原原バカル	正	

全国土地改良功労者表彰



平成十六年三月
宮古土地改良区
団体
銅章受賞

た。これは、組合員が一致団結して初期の目的達成に努め、他の模範となる団体と認められたのです。今後、銀賞、金賞を受賞できるよう、なお一層努力していくので、よろしくお願いいたします。

水管理人会での協議事項 賦課金の改定について

賦課金については、平成六年の水利用以来、十アール当たり年間千五百円賦課してきました。この方法では、使用量に関わらず、一律に同額であつたが、水利用の公平を帰すため、水使用量により、料金を賦課する方向で、一七年度実施を目指を始めました。

検討内容の大筋として、面積割りの基本料金と使用水量による流量制を設けるものとしています。

決定されれば、この紙面でお知らせいたします。

賦課金のお支払いはお済みですか。

年に一度の農業用水料金の納入が去った2月から始まっていますが、お支払いいただけたでしょうか。お忘れの方は、お早めのご入金を宜しくお願ひいたします。



口座振替の方は

口座引落日が1回目が2月末日、2回目が3月末日、3回目が4月末と行われました。通帳を確認し、引き落としされていない方は、宮古土地改良区事務所が農協の窓口にてお振り込みをお願いいたします。

現金支払いの方は

農協の窓口か宮古土地改良区事務所にてお支払い下さい。

多数の農家の皆さん方が水利用のルールを守り、きちんとお支払いして下さるなが、納期遅を守らない方や、下記のようにルール違反し、お支払いされてない方がいるのは残念なことです。

また、水利用申請をされていない方はこの機会に宮古土地改良区にて申請を宜しくお願ひいたします。

右記の記載事項が生じた場合は、宮古土地改良区（TEL：73-1253）までご連絡下さい。

ご存じですか？自己申告

以下のような場合は、
宮古土地改良区に
ご連絡下さい。



- ① 耕作者を変更した時
- ② 農地の名義変更した時
- ③ 住所を変更した時
- ④ 農地を宅地等に地目変更する時
- ⑤ カンガい施設を使用開始する時
- ⑥ カンガい施設を使用停止する時

※農家の皆さんからの連絡がないと、正確な情報を得ることができませんので、
変更が生じた場合は、必ずご連絡下さい。

こんなことしちゃダメ！

宮古土地改良区職員で畑のパトロールを実施しましたが、水利用のルール違反が見られました。施設を違反改修している方は今すぐやめ、またこういう違反を見つけた方は注意をしたり、宮古土地改良区までご連絡をお寄せ下さい。

＜違反使用例＞

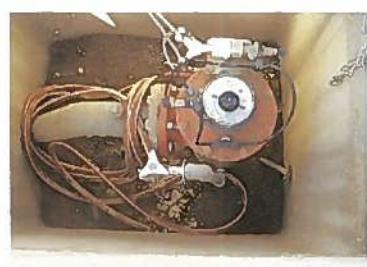


申請している畑から、未申請の畑に無断で、ホースを横断させ水をかけています。さらに、施設改修を行ない、公道上に違反認定し、道路利用者に大迷惑です。



自動弁（タイマー）の下の管へのガラン設置は違反です。

ガランが防腐し漏水すると、この部分は水圧が強く、元を止めないと補修できません。周りにも迷惑がかかるりますのでやめて下さい。



農業用水の牛舎での無断使用は違反です。
使用する場合は、申請が必要です。



他の畑に水を汲んで使用してはいけません。
見つけ次第すぐに解体させます。

農業用水を、倉庫に引き他の目的に使用しています。
作物以外への使用は禁止です。



※違反した農家には罰則として、**罰金**または**水使用停止**が課せられます。

天皇、皇后両陛下ご来島

平成16年1月25日、天皇・皇后両陛下は宮古島行幸第2日目に世界最大規模の地下ダムを活用した農業視察のため「ティダファームたらま」を訪問されました。

両陛下をお出迎えした仲間克理事長は地下ダム模型を用いて地下ダム事業の概要や地下水を利用した宮古の農業を説明しました。

両陛下は熱心に宮古の地下ダム農業について聴取され、その後トマト・ゴーヤー・カボチャ栽培、出荷作業の実演、ハウス内での作物の様子などを視察されました。



細田大臣ご訪問



細田博之官房長官は沖縄及び北方対策担当大臣当時（平成15年8月9日）、地下ダムを視察しました。

視察後、細田大臣は「地下ダムは大変すばらしい施設だが、その水を実際に散水するというつながりの部分が遅れている。」と指摘し、「この点については県や市町村と相談しながら対策を講じていきたい。」と意欲を示していました。



地下ダムの見学



平一小学校5年生のみなさん

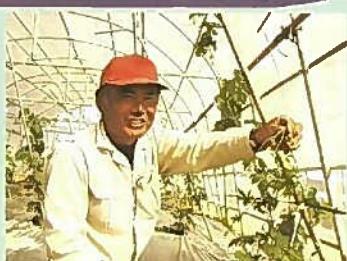
東平安名崎に遠足に行く途中に平一小学校5年生120名の生徒が地下ダム施設の見学に訪れました。「地下ダムを造った目的」「地下ダムのしくみ」などの説明を聞き、地下ダムの状況が実際に目で見ることのできる水位・水質監視施設を熱心に見学していました。

北小学校4年生のみなさん

総合学習の一環として、北小学校4年生の児童24名が地下ダム施設を見学しました。担当職員の説明を受けた児童達は
「仕事をしていて大変なことはありますか？」
「地下ダムはいつ誰が考えましたか？」
など、いろいろな質問をしていました。



水・水しい農家



会社名	南風ファーム
代表者	西原利彰
場所	城辺町字砂川（与那原地区）
従業員	5人
栽培面積	40a
栽培作物	にがうり

「昔のような、水くみ農業なら多分農業はやっていない。しかし、地下ダム事業により水の心配がないため、時間や気持ちに余裕をもち計画的な農業ができる。」と語る西原さん。最近の出来事は、土地改良連合会会長賞の受賞。県内では西原さんだけの受賞で、授賞式には、全国から11人が参加し、非常に緊張する授賞式でした。

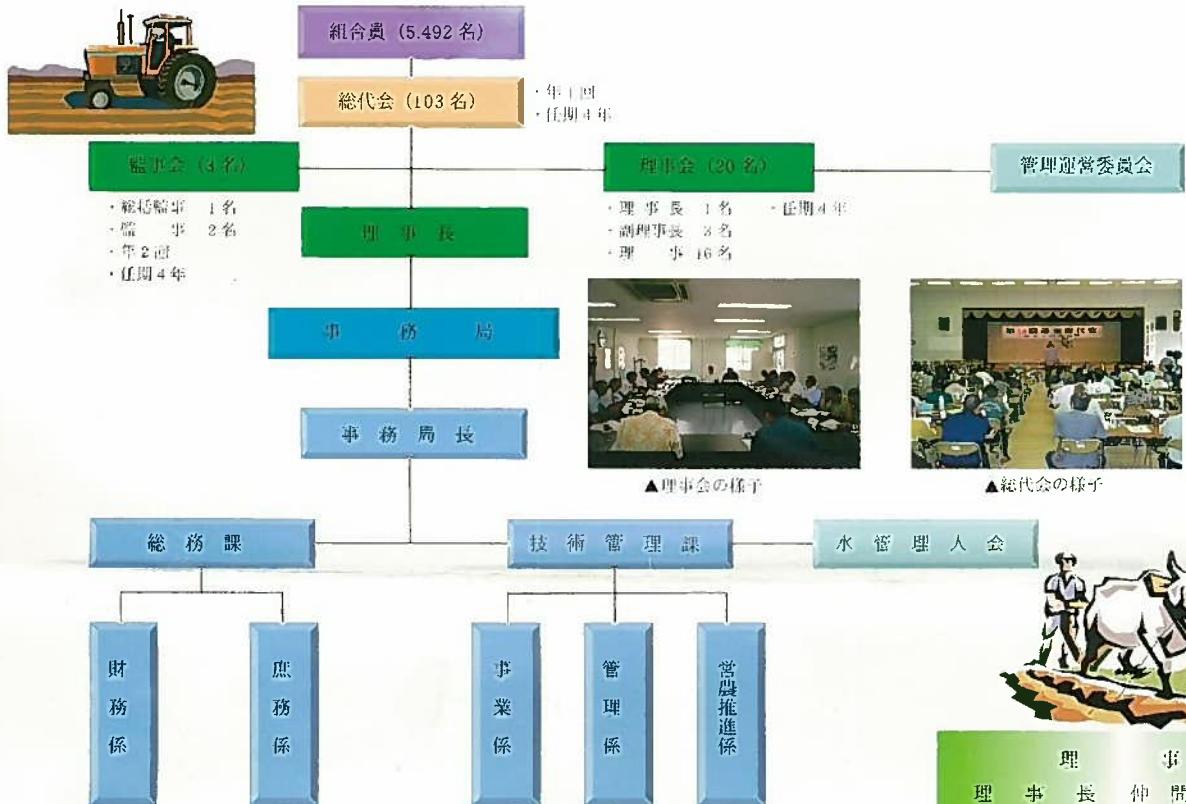
「これからの施設農家は、自然災害をいかに最小限にいく止めるかが問題です。昔のように、干ばつによる水不足の心配は無くなり、立派な作物がとれても、台風で被害にあえは同じ事。台風対策として、防風林や災害補助金等の援助があると助かる。これからは、県外で高く評価されつつある宮古島産野菜の生産量を増やして行く予定であるが、輸送運賃が高すぎる為、野菜の価格が下けられない。より多くの方に食べてもらうためにも、行政が助成金等の問題を考えてくれると助かる。」と語った。

料理番組などで、全国一の特選食材として、たひたひ紹介される宮古島産の野菜。これからも益々、注目されそうです。

宮古土地改良区概要

設立認可：平成元年8月14日

本土地改良区は、定款規約に基づいた役員や組合員で組織される職員によって運営されています。農業生産の基盤の整備及び開発を図り、農業の生産の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的としています。また、農家の皆さんに代わって、農業施設の維持管理にあたっています。



▲理事会の様子



▲総代会の様子



▲自動弁詰修の様子

事務局	
事務局長 座喜味一幸	
総務課	
庶務係兼財務係長 木広美千八	
庶務担当 前里澄子	
" 砂川賀志子	
技術管理課	
技術管理課兼総務課長 石嶺明	男
事業係長 渡真利純	西半敏一
	荷川敦彦
	新里貴勝
	下里昭和
	仲間和正
	荷川和誠
	上狩佳代子



▲スプリンクラー詰修の様子

理事長	克亮	三一博	一一治	俊光男	夫徳吉	吉博久	夫通雄
副理事長	仲伊志嶺	開川	満田	辺土名	見伊志嶺	与那瀬	下渡
理事(平良市)	"	"	"	"	"	"	"
理事(城辺町)	"	"	"	"	"	"	"
理事(下地町)	"	"	"	"	"	"	"
理事(上野村)	"	"	"	"	"	"	"
監事	總括監事	砂川	座嘉	榮徳	比嘉	市次吉	
監監	"						



知っていますか？

過剰ながんがい（水のかけすぎ）は農業経営と自然環境にとってトクになりません。

過剰ながんがい水は、土壤に含まれる肥料成分を地下に流し、地下水を汚しています。

一方、土壤の残される肥料分はわずかとなる為、その分を補う為に大量の肥料を施す必要があります。

がんがい指針に従って、適切な時期に適切な量のがんがいを行いましょう。

適切ながんがいは、作物による肥料成分の吸収・利用を高め、肥料を節約できるはかりが、地下水に流れ込む肥料分を少なくし、地下水をほとんど汚しません。またかけすぎることによって、他の水利用者にも迷惑がかかります。決められたがん水日を守らないと、他の畠の水がでながつたり、水が少ししかでなくなつたり、迷惑がかかります。地下水はみんなの水です。がん水曜日、がん水量を守り正しく使いましょう。

一反に、週に30トンが目安です。



30トン以上かけると…

- ・肥料のムダ！！
- ・重水力として、地下水に浸透する。

土の保水力は、一反で30トンですので、30トン以上かけると、せっかくポンプであげた水は、また地下に逆戻りの上、土の肥料分も一緒に地下に流れていくため、肥料のムダといえます。

農家へのお願い

- ①がん水曜日の厳守！
- ②深夜がん水の禁止！
- ③過剰ながん水はやめましょう。
- ④無届けがん水もやめましょう。



編集後記

「畑水（ばりみず）」は、宮古の地下タムの水が常に農家の畑を潤し、水利用農業がますます発展していくようにとの思いをこめて発刊しました。農家のおじいおばあにも見やすいように誌面を大きく作りました。農家の皆様により多くの情報を伝えていけるように頑張ります。皆様からの情報や身近な話題、意見や提案、問い合わせなど何でもかまいませんのでお気軽にご連絡下さい。

編集員一同

発行／宮古土地改良区

〒906-0013

沖縄県平良市字下里 3107-243

TEL 0980-73-1253

FAX 0980-73-9434

E-mail : kairyoku@orange.ocn.ne.jp